

第49回理事会 報告書

(財)おかやま環境ネットワーク

日時：2009年8月29日(土) 10:00~11:55

出席:(定数17)出席7名・委任8名、監事出席1名

議長: 榊 議事録署名人: 花口、波々部

【報告・承認事項】

1. 事業報告など以下の報告がありました。

- ・維持会員総会報告：過去最多の73名が参加されました。議案書を例年より早目に作成し、参加動員を強化しました。今後、会員間の交流等、総会のあり方の検討をすすめます。
- ・総合政策検討会報告：今後の(財)おかやま環境ネットワークの個別事業のあり方について引き続き検討をすすめています。
- ・ネットワーク・広報部会報告：日常的な広報媒体の中心となる、ニュース、ホームページ、メールニュースについての課題と改善策について検討し、本年度内の改善として、ニュースを9月号からリニューアルします。
- ・自然環境部会報告：2010年2月27日(土)13:00~16:00、オルガ5階で、「アマモシンポジウム(仮)」を開催します。アマモ場の再生に取り組んでいる方、漁業者、研究者、行政、市民の参加の下、昔の豊かな瀬戸内海の生態系やアマモの良さなどの理解をすすめ、県内でどのようなことが行われてきたのかといった変遷、瀬戸内海の今昔から未来をどう描いていくのかを考えます。詳細は10月度理事会に提案します。
- ・環境家計簿委員会報告：12月3日(木)13:30~15:30、オルガ5階で、「環境家計簿学習交流会」を開催します。また、「環境家計簿カレンダー2010」の作成をすすめています。
- ・ホテル委員会報告：ホテル飛翔状況等について各団体からの報告と交流を行い、第7回おかやまホテルフォーラム開催について協議しました。
- ・エコファミリー講座開催報告：8月1~2日にのどろ原キャンプ場で開催し、38名参加されました。今回は、昨年の振り返りから経費コントロール等の改善を図りました。個人では学べない専門の先生の指導の下、虫や自然に興味を持って、自然を自己流に楽しむのとは違ったとの感想がありました。
- ・テーマ別講座開催報告：8月20日に、持続可能な社会のために私たちがどうすればよいのかについて考えるきっかけをつくることを目的に、暮らしに身近な古紙リサイクル工場と、岡山エコタウン関係施設の見学を行い、42名参加されました。家に帰って、これから私たちが地球のためにどんなことができるのかを考えて行きたいとの感想がありました。
- ・その他報告：行政や他団体への助成申請状況等についての報告がありました。新たに、岡山市ステップアップ支援事業と、エコポイントの活用によるグリーン家電普及促進事業エコポイントの活用によるグリーン家電普及促進事業に採択されました。

2. 7月度未決算、会費納入状況の報告がありました。

7月未会費納入状況は、個人82、団体27、法人59、合計168会員となりました。昨年同期と比べ11会員増加しています。6~7月で新規加入が8会員(個人7、団体1)ありました。

7月末決算状況は、会費納入が計画比109.2%、前年比103.5%とすすんでいることと、管理費のコントロール、事業実施月のずれ等により、当期収支差額は135万円(前年比:151%)となっています。

【協議・決定事項】

1. 第7回おかやまホテルフォーラム(10月31日開催)の企画が承認されました。
2. 環境家計簿学習交流会「家庭でできる省エネ 暮らしの工夫」(12月3日開催)の企画が承認されました。
3. 「環境ネットワークニュース」の9月号からの改善内容、執筆分担について承認されました。
4. 愛称及びロゴ募集要項(2010年1月15日応募締切)について承認されました。表彰を最優秀賞各1名(賞品図書カード10,000円分)に加え、優秀賞各1名(賞品図書カード5,000円分)を追加します。
5. 「おかやまエコ&フードフェア2009」(11月1日開催)への出展について承認されました。
6. 2009年度「環境講座」開講にあたり、申込が少ないことを受けた緊急措置として、より参加しやすいよう受講料を全期3,000円、単科受講500円、大学生以下は無料とし開講することが承認され、引き続き募集を図ります。また、来年度以降については今後、位置付けや対象、内容、要項等の抜本的な見直しをすすめることを確認しました。

以上